

令和3年度 高等教育研究コンソーシアム信州 学生活動支援事業活動報告書

団体等名	さくライフ発信サークル	
代表学生	所属大学名・学部・学年	佐久大学・看護学部・3年
	ふりがな 氏名	ほんま まお 本間真緒
教職員責任者	所属大学名・職名・ ふりがな 氏名	佐久大学・助手・もりもとあや 森本彩

活動名	さくライフ応援プロジェクト
実施時期	2021年6月～2022年3月
実施場所	佐久大学内 関連箇所（商工会議所、市役所）
活動内容	<p>今回の活動では新たに佐久での生活を行う時に必要な知識を紹介する（ごみ出し、気候生活、防犯）パンフレットの作成を目標に活動をしていた。活動として夏休みに地域の関連箇所との交流を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大によって学外での活動に制限が生じたことから交流が行えなかった。8月にそれぞれのメンバーが通学時や市内での移動時に、パンフレットに使用する景色、ゴミ袋など写真の撮影を行った。そしてメンバーから集めた写真や資料を共有し冬休みの本格的なパンフレットの作成に向けた構図を考え作成に取り掛かった。12月に感染予防に配慮しながらパンフレットの作成を行ったが情報の不足により内容の追加が必要であったため、2月に再度作成をし印刷を行う予定で計画を進めていた。</p> <p>2月には新型コロナウイルス蔓延防止措置の影響として学内、学外を問わずサークル活動が中止になった。蔓延防止後の活動再開を目指し、それぞれ写真の整理を行うためにUSBを2本購入し、写真の整理を行って準備を進めていた。しかし、蔓延防止措置が延長になったことからパンフレットの作成が行えない状況であり活動再開の目途も立たない状況であるため2月現在ではパンフレットの完成には至っていない。</p>
活動の成果と今後の課題	<p>今回の活動は、新型コロナウイルスの感染拡大により当初の活動計画を大幅に変更をしたが、そのような状況でも写真の撮影や実体験をもとに情報を収集し、パンフレット作成の枠組みができたことが成果としてあげられる。</p> <p>今後の課題として対面での活動が困難であることが今後も予想されるため遠隔でのパワーポイントの共有作業やオンラインを活用しながら活動を行っていけるよう準備を整え、作成を行っていくことである。</p>